

入札方法について

- (1) 入札はカウンター方式(レンジ)及び通過逡減方式(複写枚数が増えると1枚当たりのカウンター料金が安くなる)で行う。
- (2) 1月当たりの機器の賃貸借料金(9台分)及び1月当たりの平均使用枚数で算出した複写料金の合計額(保守料金含む。)で競うものとし、当該合計額を入札金額とする。この場合において、入札金額は消費税相当額を含まないものとする。
- (3) 複写枚数は、14,800枚(1月当たりの平均複写予定枚数)で計算すること。
- (4) レンジは14,800枚までを3段以上で組むこと。
- (5) 1枚当たりの単価は、小数点以下第1位(〇円〇十銭)まで記入すること。
- (6) 縦横の計算違いは無効とする。

<レンジの組み方(1台当たり複写料金(月額))>

レンジ		1枚当たりのカウンター料金(単価)
→	1枚～〇〇〇枚 (〇円)	〇〇〇枚×〇円＝〇〇〇円
→	〇〇〇枚～〇〇〇枚 (〇円)	〇〇〇枚×〇円＝〇〇〇円
→	〇〇〇枚～〇〇〇枚 (〇円)	〇〇〇枚×〇円＝〇〇〇円
→	〇〇1枚以上 (〇円)	〇〇〇枚×〇円＝〇〇〇円
	合計	〇〇〇円

※ 〇(枚数及び金額)の記入及びレンジの組み合わせは業者が行う。

【入札書の記入例】 小中学校及び事務局 月平均 14,800枚/校

賃貸借料金(9台月額).....	100,000円 ①
1台当たり複写料金(月額)	
1枚～5,000枚 (3.0円)	5,000枚 × (3.0円) = 15,000円
5,001枚～10,000枚 (2.5円)	5,000枚 × (2.5円) = 12,500円
10,001枚以上 (2.0円)	4,800枚 × (2.0円) = 9,600円
合計(14,800枚)	37,100円 ②
9台月額(②×9)	333,900円 ③
入札金額(①+③)	433,900円



1番安い業者が落札